

看護研究「A病院脳外科病棟に入院した患者のせん妄発症に関連する因子についての実態調査」に対する協力をお願い

研究者：社会福祉法人恩賜財団済生会松山病院 看護師 高橋将希

私は、当院倫理審査委員会の承認を得て、この度「A病院脳外科病棟に入院した患者のせん妄発症に関連する因子についての実態調査」というテーマで看護研究に取り組む運びとなりました。下記へ研究目的、研究方法、倫理的配慮等の研究計画の概要をお示しします。

本研究は、2023年8月から2024年8月末日までの期間に入院されていた患者さんの診療情報を収集し、分析するものであり、新たに患者さんにご負担をお掛けするものではありません。

本研究へのご理解を賜りますようお願い申し上げます。なお、本研究への参加を望まれない場合は、この掲示の後方に記載している連絡先までお申し出ください。

## 研究計画の概要

1. 研究名称 「A病院脳外科病棟に入院した患者のせん妄発症に関連する因子についての実態調査」

2. 研究背景・研究目的

私は、脳外科病棟に勤務しています。当病棟のせん妄ハイリスクとされる70歳以上の高齢者の割合は2023年8月～2024年8月までの一年間で入院患者様全体の約75%であり、その内で脳血管障害との診断で入院している患者は約40%というデータが出ています。このように、せん妄ハイリスクとされる患者様が非常に多い事分かります。

本研究によって、せん妄に繋がる因子の中でも当病棟で特に関連があるものを明らかにする事ができます。その結果、せん妄の予防対策においても対応の優先順位をつける事ができ、より効率的に対策を行う事ができると考えております。

3. 研究期間 2024年3月～2027年3月

4. 研究対象となる情報

2023年8月～2024年8月31日の入院患者様のうち、脳疾患外科疾患で入院していた患者様の診療情報記録および看護記録

5. 研究方法

対象期間における対象患者様の診療情報等から以下のデータを収集し、その規則性や特徴について分析を行う観察研究とします。

脳外科疾患で入院している患者様の中で、入院中にせん妄を発症した患者様と、せん妄を発症しなかった患者様別に以下のデータを収集します。

1. 年齢	2. 意識レベル	3. ADL
4. 絶飲食の有無	5. ルートの有無	6. 身体抑制の有無
7. 麻痺の有無	8. 夜間の中途覚醒の有無	9. 入院してからの手術の有無
10. 疾患名	11. 発熱の有無	12. 認知症の有無
13. 睡眠薬の使用の有無	14. 便秘の有無	15. 血液検査データ (Na, Ca, WBC, CRP)

## 6. 倫理的配慮

### (1) 予測される危険や不利益

本研究ではすでに退院された患者様の入院期間中の診療情報等を収集するものであり、対象者に新たなご負担をお掛けするものではありません。

### (2) 研究参加への自由意志の尊重

本研究への参加は自由意志であるため、研究参加を望まれない場合は、この掲示後方の連絡先までご連絡をお願いします。研究参加を拒否された場合も、拒否された患者様に不利益となることはありません。研究参加への拒否のお申し出がなかった場合には、承認が得られたものとさせていただきます。

### (3) 個人情報の保護について

診療情報等の収集するデータはナンバリングして扱いますので、個人が特定されることはありません。研究発表に際しても、同様に個人が特定されることはありません。また、個人情報が漏洩することがないように研究中のデータは研究者が責任を持って保管管理します。本研究が修了した際には、倫理基準に従いデータは再現されない方法にて破棄します。

### (4) 研究成果の公表

本研究は、院内看護研究発表会および、関連する学会で発表を予定しています。

## 7. お問い合わせ等の連絡先

社会福祉法人恩賜財団済生会松山病院

看護部 看護部長 井上 信彦

副看護部長 武島 孝子

電話番号 (089) 951-6111 (代表)